

走る

小郡市立三国中学校 3年 見好陽羽

森の中を走る

あまくてさわやかな松のおいがする

落ち葉を踏んでカサツと音がする

砂浜を走る

波の音とともに潮のおいが来る

足がとられるので優しく走る

田んぼの脇を走る

田舎の澄んだ空気のおいがする

風にゆられる稲を追いかける

街の中を走る

開店の準備をしているパン屋のおいがする

まだ冷たいアスファルトが僕を強く押し返す

人生を走る

そこに道はなく 山や谷を越えるか

のはらをすすむか 自分で決める

時には歩く そして全力で走る

一ける しかし立ち上がる

ゴールもなく 何がゴールか 自分で決める